

平成23年度千歳市各会計予算大綱

平成23年度千歳市各会計予算案を提出するにあたり、その大綱につきましてご説明申し上げます。

予算案の総額は、

一 般 会 計	4 2 3 億 1, 5 7 7 万 円
特別会計（6会計）	1 2 5 億 3 7 3 万 8 千 円
合 計	5 4 8 億 1, 9 5 0 万 8 千 円

となっております。

一般会計では、前年度予算（以下「前年度」という。）に比べ、9億7,087万円、2.2%の減となっております。これは、骨格予算のため、投資的経費が減になったことなどが主な要因であります。

歳入につきましては、一般財源で233億6,774万9千円となり、前年度に比べ6億9,258万6千円、2.9%の減となっております。

この内容は、市税では、企業業績の回復による法人市民税の増や新規課税による固定資産税の増などにより3億2,100万円、2.4%の増、地方交付税で2億9,000万円、8.1%の増となっているものの、地方譲与税で航空機燃料譲与税などの減により1億399万9千円、12.2%の減、国庫支出金で再編交付金、社会資本整備総合交付金などの減により7億8,573万6千円、48.0%の減、繰入金で財政調整基金繰入金などの減により2億4,499万1千円、40.8%の減、市債で臨時財政対策債の減により1億7,000万円、9.7%の減となっております。

特定財源では、189億4,802万1千円となり、2億7,828万4千円、1.4%の減となっております。

この内容は、国庫支出金では、生活保護事業費、子ども手当給付事業費、勇舞中学校建設事業費などの増により5億6,375万5千円、12.6%の増、繰入金で公共施設整備基金繰入金の増などにより1億1,431万8千円、62.3%の増となったものの、諸収入で土地開発公社貸付金元利収入の減などにより2億8,670万5千円、3.1%の減、市債では骨格予算のため建設事業債の減により6億2,600万円、25.7%の減となっております。

次に歳出であります。経常費では、266億2,715万7千円となり、前年度に比べ10億4,063万1千円、4.1%の増となっております。

これは、公債費で減となったものの、生活保護事業費や子ども手当給付事業費、自立支援給付事業費、議会運営業務経費、後期高齢者医療費管理運営事業費、環境センター管理運営業務経費などが増となったことなどによるものであります。

また、投資的経費を除く臨時費では、115億593万3千円となり、6億5,729万5千円、5.4%の減となっております。

これは、緊急雇用創出推進事業費などで増となったものの、先行取得用地売却などによる土地開発公社への貸付金の減、国勢調査委託統計調査事業費、工業等振興条例補助金、参議院議員通常選挙執行経費などが減となったことによるものであります。

投資的経費では、41億8,268万円となり、13億5,420万6千円、24.5%の減となっております。

これは、骨格予算でありますことと、高機能消防指令センター更新事業費、C経路まちづくり事業費の皆減、破碎処理施設整備事業費の減などが主な要因であります。

当初予算におきましては、経常的経費のほか、当初で計上しなければ事業執行に影響のあるものを中心に計上しながら、市内の景気・雇用へ配慮するとともに市政運営に空白が生ずることのないよう、骨格予算へ重点配分することとし、「財政標準化計画」の目標達成を基本としつつ、計画期間の初年度となる「第6期総合計画」の着実な推進を図り、「みんなで生き生き 活力創造都市 ちとせ」の実現に向けて、継続事業のほか、一定の新規事業も計上しております。

以下、計上いたしました主な予算につきまして、「第6期総合計画」に掲げた6つのまちづくりの基本目標、行政経営の基本目標に沿ってご説明申し上げます。

はじめに『あったかみのある地域福祉のまち』の予算であります。

世代や性別、障がいなどにかかわらず、すべての市民が主役となり、地域でお互いに支え合いながら、心の豊かさやゆとりある生活が実現でき、安心して暮らし続けられる、あったかみのあるまちづくりを進めるため、

地域福祉推進事業費	212万3千円
民生委員関係業務経費	2,301万2千円
千歳市社会福祉協議会支援事業費	8,348万6千円

などを計上しております。

市民一人ひとりが主役となった健康づくりや疾病予防対策を進めるとともに、地域の医療水準の向上を図りながら、医療体制を充実するため、

医療体制整備事業費	1億1,285万6千円
総合福祉センター改修事業費	7,277万6千円
妊婦乳幼児委託健康診査事業費	8,766万8千円
麻しん風しん予防接種推進事業費	2,255万6千円
健康相談・教育事業費	240万9千円
女性特有のがん検診推進事業費	1,847万8千円
新生児訪問（こんにちは赤ちゃん）事業費	113万8千円
市民健康診査事業費（個別・集団健診）	5,866万7千円
病院事業繰出金	9億7,471万7千円

などを計上しております。

高齢者や障がい者が安全に安心して自立した生活を送ることができる地域づくりを進めるとともに、未来を担う子どもたちの健全な育成を図り、安心して子どもを生み育てることができるように地域全体で子育てを支援するため、

高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定経費	3 2 4 万 2 千円
障がい者支援計画・障がい福祉計画策定経費	9 2 2 万 5 千円
子ども手当給付事業費	1 4 億 6, 8 6 6 万 5 千円
小規模福祉施設スプリンクラー等整備事業費	1, 3 6 8 万 9 千円
敬老祝金贈呈事業費	1, 4 1 6 万 1 千円
高齢者・障がい者福祉サービス利用券助成事業費	7, 8 2 4 万 7 千円
自立支援給付事業費	1 1 億 4, 9 6 0 万 8 千円
自立支援対策推進事業費	2, 0 4 1 万 2 千円
地域生活支援事業費	1 億 2, 4 6 8 万 5 千円
乳幼児紙おむつ用ごみ袋支給事業費	3 2 5 万 5 千円
子ども医療費助成事業費	2 億 5 千円
私立保育所運営支援事業費	5 億 1, 5 9 2 万 3 千円
障害児保育事業費	4, 4 9 2 万 8 千円
休日保育事業費	4 8 3 万 8 千円
ファミリーサポートセンター運営事業費	8 4 2 万 1 千円
病児病後児保育事業費	5 2 6 万円
学童クラブ事業費	5, 3 5 9 万 9 千円
母子家庭自立支援給付金事業費	1, 0 4 0 万 2 千円

などを計上しております。

市民が安心して快適な日常生活を送れるよう市民生活の安定を図るとともに、だれもが住み良さを実感し、支え合うコミュニティづくりに取り組むため、

生活保護事業費	2 3 億 1, 7 2 3 万 9 千円
(仮称) 花園地区コミュニティセンター整備事業費	1 億 2, 8 4 0 万円
消費者保護事業費	3 6 5 万 7 千円
国民健康保険特別会計繰出金	9 億 1, 9 0 5 万 3 千円
後期高齢者医療費管理運営事業費	6 億 6, 4 7 4 万 5 千円
老人保健医療診療報酬精算経費	5 0 0 万円
コミュニティセンター施設整備事業費	4, 0 4 6 万 2 千円
町内会館整備事業費	2, 0 5 9 万 6 千円
町内会等備品整備事業費	2, 5 5 0 万円

などを計上しております。

男女が性別にかかわらず、互いにその人権を尊重しつつ責任も分かち合う男女共同参

画社会を実現するため、

男女共同参画推進事業費	1 0 7 万 3 千円
-------------	--------------

などを計上しております。

次に、『人と地球にやさしい環境のまち』の予算であります。

地球温暖化防止に向けて、環境に配慮した行動の啓発を進めながら、環境学習の推進とともに、地球環境の保全と低炭素社会の形成を図るため、

温室効果ガス排出削減推進事業費	3 8 万円
エコチャレンジ補助事業費	4 9 1 万円
環境教育推進事業費	4 9 万 9 千円

などを計上しております。

資源の消費抑制・有効活用による環境への負荷低減や環境保全を進める循環型社会の形成を目指し、

破碎処理施設整備事業費	2 億 2, 0 2 7 万 1 千円
資源回収事業費	7, 6 7 0 万 5 千円
家庭ごみ有料事業費	5, 3 7 6 万円
ごみ減量・リサイクル化啓発事業費	2 3 6 万 3 千円
環境センター省エネルギー化推進事業費	2, 3 4 0 万 9 千円

などを計上しております。

市民の快適な暮らしを支えるため、豊かな自然環境の保全と環境汚染等の未然防止に努め、生活環境の向上を図るため、

葬斎場改修事業費	3 8 3 万 3 千円
霊園事業特別会計繰出金	6 0 3 万 8 千円
下水道事業繰出金	9 億 5, 7 6 6 万 5 千円

などを計上しております。

次に、『安全で安心して暮らせるまち』の予算であります。

市民の生命及び財産を守るため、市民の防災意識の向上や防災訓練への参画を促すとともに、治水の推進など、あらゆる災害に対応できる総合的な防災対策の強化を図るため、

自主防災組織育成事業費	1 0 0 万 3 千円
災害応急対策用品等整備事業費	3 7 7 万 3 千円
防災学習交流施設維持管理業務経費	3, 4 3 5 万 7 千円
治水対策事業費	6 1 万 2 千円

などを計上しております。

地域における防犯や交通安全、子どもや要援護者の安全確保を図り、市民が安心して暮らすことができる地域社会の実現を目指し、

街路灯整備事業費	800万円
街路灯設置工事費交付事業費	300万円
スクールゾーン標識看板設置事業費	175万4千円
防犯・交通安全市民活動促進事業費	106万4千円

などを計上しております。

複雑多様化する各種災害への対応力を強化するため、消防・救急体制の充実を目指し、

消防車両等更新事業費	9,574万3千円
半自動式除細動器更新事業費	421万8千円
市町村消防広域化事業費	15万1千円
消火栓更新事業費	278万7千円

などを計上しております。

防衛施設や航空機の飛行、車両の走行等に起因する諸障害について、関係機関との調整を図りながら、その改善に取り組むため、

北千歳駐屯地急傾斜地対策受託事業費	1億7,970万円
在日米軍再編対策事業費	396万8千円
基地周辺共同受信区域アンテナ設置助成事業費	2,815万2千円
基地周辺共同受信施設設置事業費	4,310万円
C経路整備事業費	1億1,430万円

などを計上しております。

住環境の整備や安定的な水道供給の充実を図るとともに、快適で安全な冬季間の生活・交通環境を確保するため、

住宅マスタープラン策定事業費	912万9千円
公営住宅建替事業費（いずみ団地）	4億4,720万円
除雪車両等購入事業費	6,795万9千円
いずみ団地用途廃止事業費	4,399万1千円
水道事業繰出金	4,460万3千円
除排雪事業費	3億8,349万5千円

などを計上しております。

次に、『学びの意欲と豊かな心を育む教育文化のまち』の予算であります。

社会の変化と個々のライフスタイルの多様化の中で、市民一人ひとりが時代に柔軟に対応して、自ら課題を解決し、また、学んだ成果を地域で生かす生涯学習のまちづくりに

取り組むため、

学校支援地域本部事業費	99万7千円
放課後子ども教室推進事業費	193万5千円

などを計上しております。

子どもたちの豊かな心と生きる力を育むため、幼稚園、小中学校、高等学校など、様々な段階における学校教育と生涯にわたる学習ニーズに応じた社会教育の充実を目指し、

勇舞中学校建設事業費	14億1,120万円
北陽小学校仮設校舎整備事業費	217万9千円
特別支援教育体制推進事業費	2,784万1千円
小中学校耐震化改修事業費	1,053万円
スクールカウンセラー配置事業費	237万1千円
心の教室相談員配置事業費	374万7千円
小学校教師用指導書等購入経費	1,406万5千円
修学支援事業費	498万円
幼稚園教育振興事業費	1億7,387万2千円

などを計上しております。

個性を生かした文化の創造やスポーツの振興、貴重な文化財の保護と活用、未来を担う心豊かな青少年の育成を図るとともに、姉妹都市をはじめ国内外の様々な地域との交流を促す環境づくりを進めるため、

国際交流事業費	688万4千円
青少年健全育成事業費	1億6,368万1千円
スポーツセンターリニューアル事業費	4,740万円
市民文化センター・市民ギャラリー施設管理経費	1億5,967万9千円
文化財普及啓発事業費	251万7千円

などを計上しております。

次に、『活力ある産業拠点のまち』の予算であります。

経営の安定化や担い手の育成・確保など農林業の振興を推進するとともに、千歳市特有の水産資源の保護と増殖に取り組むため、

農業経営安定化対策事業費	1,481万2千円
農業振興資金貸付事業費	8,031万7千円
ヒメマス保護振興事業費	1,480万6千円
グリーン・ツーリズム促進事業費	45万円
養豚振興資金貸付事業費	3,000万円
土地改良費	1億7,563万3千円

林業費

5 6 7 万 4 千円

などを計上しております。

千歳市が持つ、空港を核とした交通の利便性や立地条件の優位性等を生かし、商業の振興や流通機能の充実とともに、企業誘致の推進、高度技術産業や新産業の集積を図るため、

商業等活性化事業費	4 4 4 万 4 千円
企業活動促進事業費	1 億 6, 2 1 3 万 7 千円
企業誘致プロモーション事業費	4 3 3 万 9 千円
商店街振興事業補助事業費	6 6 6 万 8 千円
企業誘致推進事業費	1, 1 8 8 万 4 千円
第 4 工業団地用地購入事業費	2 億円

などを計上しております。

千歳市の特性や資源を生かしながら、多様化するニーズに対応できる観光の振興を進めるとともに、だれもが健康で安心して働くことのできる就業の場の確保と雇用の安定に取り組むため、

緊急雇用創出推進事業費	1 億 8, 2 1 2 万 6 千円
観光 P R 事業費	7 7 5 万 9 千円
支笏湖畔案内表示板設置事業費	2 9 5 万 1 千円
新卒者雇用特別対策推進事業費	1, 4 6 5 万 2 千円
支笏湖温泉開発事業費	2 7 万 1 千円

などを計上しております。

次に、『都市機能が充実したまち』の予算であります。

長期的な視野に立ち、計画的な土地利用と魅力ある市街地の形成を推進するとともに、まちのにぎわいを再生し、だれもが安全で快適な都市生活を営むことができるよう、安定した地域社会の形成を目指し、コンパクトで成熟した都市づくりを進めるため、

第 2 期都市計画マスタープラン策定業務経費	9 0 6 万 2 千円
グリーンベルト活性化事業費	2, 1 0 0 万円
電線類地中化事業費	2 2 0 万円
景観形成推進事業費	1 3 7 万 9 千円

などを計上しております。

空・陸の交通拠点機能に優れた千歳市の特性を生かし、新千歳空港や道路などの交通機能の充実と公共交通の利便性の向上とともに、各種都市機能の充実を図るため、

新千歳空港整備事業費	3, 3 3 9 万 9 千円
------------	-----------------

市道整備事業費	2億3,450万円
橋梁長寿命化対策事業費	1,640万円
南2号道路（鉄北通）整備事業費	4,050万円
29号通整備事業費	8,460万円
北新通整備事業費	1,700万円
バス路線確保対策補助事業費	4,160万2千円
循環型コミュニティバス運行事業費	2,458万9千円

などを計上しております。

緑地の保全と緑化の推進を図り、市民が緑と親しみ、ふれあう機会を確保するため、

みどり台緑化重点地区整備事業費	1億4,660万円
公園遊具更新等事業費	600万円
公園トイレ整備事業費	126万3千円

などを計上しております。

次に、『市民協働による自主自立の行政経営』の予算であります。

市民と行政が良きパートナーとしてそれぞれの特性や役割を理解し、対等の関係で市民協働によるまちづくりを進めるため、

市民協働推進事業費	603万1千円
ひと・まちづくり助成事業費	380万円

などを計上しております。

地域経済や地域活動、コミュニティの形成に大きな役割を担っている自衛隊と共存し発展していくことを目指すまちづくりを進めるため、

自衛隊連絡調整業務経費	62万4千円
自衛隊体制維持要望活動事業費	74万3千円

などを計上しております。

効率的、安定的な行財政運営や連携による広域行政を推進し、地域主権型社会に対応できる自主自立のまちづくりを進めるため、

市役所本庁舎改修事業費	2,049万1千円
シンクライアントシステム導入事業費	241万3千円
情報化推進事業費	5,128万1千円
千歳市長選挙及び千歳市議会議員補欠選挙執行経費	3,548万2千円

などを計上しております。

次に、「特別会計予算の概要」についてご説明申し上げます。

国民健康保険特別会計につきましては、総額で84億5,520万3千円となり、前年度に比べ2億3,505万9千円、2.9%の増となっております。

歳入では、療養給付費等交付金で5,129万円、10.3%の減となっておりますが、国民健康保険料で1億1,077万6千円、7.1%、一般被保険者医療費の増などにより国庫支出金で5,529万1千円、2.7%、共同事業交付金で4,026万9千円、3.6%、保険料軽減分・財政安定化支援分の増により一般会計繰入金で2,366万1千円、2.6%など、それぞれ増を見込んでおります。

歳出では、総務費で952万8千円、5.9%の減となっておりますが、1人あたりの保険者負担額の増などにより保険給付費で1億3,590万4千円、2.3%、1人あたり負担見込額の増などにより後期高齢者支援金等で5,570万円、6.8%、介護保険納付金で2,998万2千円、8.9%、一般被保険者の医療費増などにより共同事業拠出金で2,998万4千円、2.9%など、それぞれ増を見込んでおります。

土地取得事業特別会計につきましては、総額で3,710万3千円となり、前年度に比べ178万8千円、4.6%の減となっておりますが、これは財産収入の減による基金積立金の減、公債費の減などによるものであります。

公設地方卸売市場事業特別会計につきましては、総額で4,258万3千円となり、前年度に比べ50万2千円、1.2%の増となっておりますが、これは施設管理業務、運営経費の増などによるものであります。

霊園事業特別会計につきましては、総額で5,834万3千円となり、前年度に比べ446万円、7.1%の減となっております。

これは、貸付区画数は124区画と4区画の増を見込んでおりますが、末広霊園測量委託費が減となったことなどによるものであります。

介護保険特別会計につきましては、総額で31億8,777万5千円となり、前年度に比べ1億2,953万3千円、4.2%の増となっております。

歳入では、第1号被保険者数の増により保険料で1,899万5千円、3.2%、介護給付費の増などにより国庫支出金で3,171万8千円、4.9%、支払基金交付金で3,787万7千円、4.4%、人件費、介護給付費の増などにより一般会計繰入金で2,575万1千円、5.3%など、それぞれ増を見込んでおります。

歳出では、職員の増などにより総務費で1,255万1千円、10.7%の増、介護・予防サービス費、高額サービス等費の増などにより介護保険費で1億1,565万6千円、4.0%の増を見込んでおります。

後期高齢者医療特別会計につきましては、総額で7億2,273万1千円となり、前年度に比べ43万4千円、0.1%の減となっております。

歳入では、後期高齢者医療保険料で513万3千円、0.9%の減、一般会計繰入金で468万6千円、3.0%の増を見込んでおります。

歳出では、総務費で482万8千円、21.2%の増、後期高齢者医療広域連合納付金で526万2千円、0.8%の減を見込んでおります。

以上で予算の大綱説明とさせていただきますが、よろしくご審議、ご決定いただきますようお願い申し上げます。